

日々の田高（演劇部 新入生歓迎公演）

4月22日の放課後、演劇部による新入生歓迎公演が行われました。タイトルは、「星に想いを」で、3年生の部員による脚本です。

2年生の部員が、照明や演出を担いました。本番までの稽古では、「〇〇を意図しているならば、△△のような言い回しや動きが良いのでは」など脚本と解釈の兼ね合いについて、部員で話し合いを重ねて、本番となり、演者と裏方の皆さんの連携がとてもスムーズな公演となりました。

演者さんの最後の「星に想いをのせて・・・」という言葉がとっても印象的でした。



◆部員からのコメント◆

- ・脚本兼役者と大変でしたが、最後の公演で楽しかったです。
- ・3年間のすべてを出し切ったと思っています。楽しかったです。